神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	横浜市西区
候補者氏名	加藤 元弥
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

政治は街から。

お年寄りに安心を、青年に希望を、子どもたちの未来に夢を与えられる実行力ある政治を実現します。

5 Vision
かとう元弥が目指す5つの未来

情熱と実行力で、皆さまの声を県政に活かします。

いつも安全、ずっと安心の街づくり
災害に即応できる地域防災の推進、防犯カメラを設置するなど、犯罪をおこさせない街をつくります。

地域経済を元気に
若者や起業家にとって魅力的な商店街を推進し、中心街だけでなく隅々にまで活力が入りそなえた経済を目指します。

お年寄りが安心できる街づくり
振り込め詐欺の撲滅、お年寄りが行動しやすく様々な趣味で集える街づくりを推進します。

子どもに優しく教育に熱く
待機児童の解消、いじめ対策、スポーツ教育振興、体験学習拡充など子どもの健やかな成長を推進します。

絆の強い地域社会を
企業団体、自治会、公共機関が連携した地域見守り活動を推進し、誰も孤立しない社会を目指します。

写真
（提出する写真は、たて90㎜ ×よこ65㎜です。この欄には貼りこんでください。）

かとう元弥（もとや）

自民党公認

profile

横浜生まれ　相洋高等学校 卒業　山梨学院大学 法学部 卒業
現 内閣官房長官 衆議院議員 すが義偉 公設第一秘書を経て平成19年 初当選 現在二期
防災警察常任委員会 委員長、文教常任委員会副委員長を歴任
県民企業常任委員会 委員長、ヘルスケア・ニューフロンティア政策調査特別委員会 委員、議会運営委員会委員

党務関係　自由民主党神奈川県連　青年総局長

家　族　妻・双子の娘・息子
趣　味　スポーツ（野球）・釣り

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日 午前/午後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	横浜市金沢区
候補者氏名	国吉 一夫
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

暮らしの現場こそ政治の原点！

少子高齢化と人口減少が同時に進行する激動の時代を迎えています。
国吉一夫は、地域の声を真剣に受けとめ、新しい時代を切り拓くために行動を起こします。

- 金沢の美しい自然を守り、伝統的な民俗芸能を継承
- 津波・土砂災害対策を充実し、防災・減災力を強化
- 子ども・子育て支援新制度による、教育・保育サービス・学童保育を充実
- 障害のある子とない子を、ともに学び育てるインクルーシブ教育を充実
- 生活習慣病・認知症予防への支援体制を充実し、「健康寿命日本一」を達成
- 中小企業事業者を支援し、県中小企業活性化条例を改正
- 振り込め詐欺・薬物・ストーカー犯罪等を撲滅
- 新鮮で安全な地場食材を提供する地産地消の拠点を整備
- 米軍基地返還跡地を活用し、スポーツ・レクリエーション広場を整備するとともに区民文化センターを新設

◆釜利谷小、六浦中、金沢高、上智大法学部を卒業
◆学生時代に、生活者にとって最も大事な地方政治のために働くことを決意
◆平成3年県議会議員に初当選以来、6期連続当選
◆一貫して県議会の改革に取り組む
第10代県議会議長として評定
◆現在、県議会文教常任委員会委員として、次世代を担う人材育成に取り組む
また、県の総合的な土地利用調整を所管する神奈川県国土利用計画審議会会長を務める

地域の声を県政に

写真
（提出する写真は、たて90㎜ ×よこ65㎜です。この欄には貼りこんでください。）

国吉一夫（くによしかずお）

県会 自民党公認

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日 午前/午後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	横浜市 金沢区
候補者氏名	松崎 淳
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

写真

（提出する写真は、たて90cm よこ63cmです。この欄には出力しないでください。）

松崎 まつざき じゅん 淳

民主党 公認
神奈川県議会議員

仕事への希望、汗が報われる安心社会を実現します。

健康で安心な暮らしを実現します。

大気や海とつながる自然環境を回復、保全します。

夢あきらめないで！

土砂災害対策など防災対策を強力に推進します。

子どもたちの健やかな育ちを支援します。

赤字のツケを先送りしない県政を実現します。

1963年大阪市にて出生。1982年奈良県立奈良高等学校卒業。1986年早稲田大学法学部卒業。NHK記者。2003年神奈川県議会議員。3期連続当選。現在、県議会行財政改革・地方分権特別委員会委員長、民主党横浜市総支部協議会会長代行を務めています。

県議会では総務政策常任委員会副委員長、産業経済特別委員会副委員長、県議では、政調会長、会派では、車椅子副団長、政調会長を歴任。地元金沢区では、二つの障がい者支援NPO各理事長、災害支援、青少年育成、芸術文化、社会奉仕団体の各役員を務めています。

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前 後 時 分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	川崎市 幸区
候補者氏名	田中 徳一郎
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

写真

（提出する写真は、たて90cm よこ63cmです。この欄には出力しないでください。）

自民党

地域に活力！決める。進める。

地域成長へのチャレンジ

２０２０年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えた世界の「KANAGAWA」を目指します！
国家戦略特区、並びに京浜臨海部ライフ・イノベーション国際戦略総合特区の規制改革により地方創生を活性します！

地域経済へのチャレンジ

広域自治体としてバランスある助成金・補助金の活用により県内企業の確かな支援に努めます！
地域文化や歴史風土を掘り起こし、神奈川ブランドを確立することで観光立県による経済活力を促進します！

地域社会へのチャレンジ

犯罪発生の低年齢化が進む中で、街の治安イメージに影響が見られており、地域の体感治安の向上がこれからの課題です！
県警察と政令市教育委員会との情報共有協定の更なる活用を促す社会づくりを目指します！

私たちも応援します！

参議院議員
小泉 昭男

参議院議員
島村 大

元参議院議員
斎藤 文夫

〈プロフィール〉
1981年 川崎市幸区河原町にて出生
1999年 芝学園（芝中学校・高校）卒業
2003年 青山学院大学（法学部）卒業
2010年 帝長谷工コーポレーション 退職
2011年 神奈川県議会議員 当選

〈経歴〉
○自民党県議団政務調査会 副会長
○川崎青年会議所（川崎JC）理事長
○川崎商工会議所少壮経済人懇談会 世話人
○川崎フロンターレ後援会 常任理事 他

〈Eメール〉tanaka@tokuichiro.info
〈ホームページ〉http://www.tokuichiro.info/

自民党公認

田中 徳一郎 とくいちろう

３４歳

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前 後 時 分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	川崎市高津区
候補者氏名	齊藤尊巳
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	[redacted]

続・県政改革!!

写真

斉藤たかみの基本方針 ―3つの姿勢―

① 地方分権 【地域に出来ることは地域に】

私達が生活の中で密接に関係しているのは中央政府ではなく地方自治体です。私達に身近な問題は、地域の事情をよく知る私達で解決できる社会を構築しなくてはならないと考えますので、地方分権改革の推進に力を入れます。

② 財政健全化 【神奈川を前に進める】

県の借金は現在約3兆6,000億円。今後も急速に進展する少子高齢化に伴う介護・医療・児童関係費等の増加により、県は厳しい財政運営が見込まれます。このような状況を打破するため、財政健全化施策を強力に推し進めます。

③ 住民目線 【地域の声を確実に反映する】

私達の常識が議会での非常識であっては絶対になりません。そうならないよう、常に各種ニーズ調査に目を配り、一人でも多くの方々と接することにより、地域の声に耳を傾け、住民の皆様の目線に立った政策を提言します。

斉藤たかみのビジョン ―10の構想―

- 議員自ら身を切る改革の実現へ
- 行財政・公務員制度改革の推進
- 中小企業支援で地域経済を活性化
- 観光資源の活用で魅力あふれる神奈川へ
- 就業支援の充実と男女ともに働きやすい環境づくり
- 再生可能・次世代エネルギーの普及拡大
- 予防医療の充実で「目指せ！健康寿命日本一！」
- 教育水準の向上で日本一の教育を
- スポーツ振興で元気な神奈川へ
- 治安対策の強化と安全・安心のまちづくり

プロフィール

- 1977年2月11日生　血液型：O型
（高津区生まれ高津区育ちの38歳）
- 早稲田大学大学院 政治学研究科 修了
- 維新の党 神奈川県議会議員団 所属
- 高津青年会議親睦会 所属

応援します

- 江田憲司 維新の党代表
- 橋下 徹 維新の党最高顧問

ホームページ：http://www.takami-saito.com/

維新の党

斉藤たかみ（さいとう）

38歳

ISHIN 維新の党 公認

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	川崎市幸区
候補者氏名	市川 佳子
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

「あなたの一票で」格差ストップ!!

写真

（提出する写真は、たて90㎜よこ65㎜ですこの欄には貼りないでください）

犯罪や非行を――許さないまちへ!!

「必ず実行！3つのチェンジ」

1 税金の使い道をチェンジ!
納税者目線で無駄をなくし、小児医療助成など子育てや教育、県民生活の安心安全に積極投資！

2 制度・ルールをチェンジ!
既得権益でなく県民のくらしを守るシステム、不公平や不正を許さぬルールを！

3 県の仕事・役割をチェンジ!
「地域」のことは「地域」で決める。
「役所の常識」から脱却し、大胆に権限、財源を移します！

市川よし子の4年間の主な実績

❶特養等建設へ県有地の定期借地制度の創設
❷大規模災害時の地方卸売市場の活用
❸県営住宅の空き駐車場の活用
❹県立川崎図書館の存続・移転
❺指定管理者選定におけるチェック機能強化

市議から県議。「幸区」を知る県会議員

Profile ■川崎生まれ川崎育ち 慶応義塾大学文学部卒 ■元参議院議員秘書 ■夫・長女（大学生）・犬３匹

◆私も応援します◆ 神奈川県知事 黒岩 祐治

ホームページ 市川よし子 検索

民主党公認

市川よし子

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	相模原市緑区選挙区
候補者氏名	八木 大二郎
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

県政進化へ さらなる挑戦!!

—比類なき経験と確かな実践力—

写真

（提出する写真は、たて6.0cm よこ4.5cmです。この枠には出力しないでください。）

自由民主党公認・元城山町長・元相模原市議会議員

八木大二郎

議会改革

1 県議会の能動的機能発揮
議員提案条例を活発化し県民要望に応える議会へ。

2 透明化と情報公開
政務活動費の公開迅速化で透明性向上へ。

重点目標

1 安全に暮らせる街へ
頻発する自然災害への対応強化と犯罪抑止力の強化。

2 健康寿命日本一の神奈川を
がん対策や認知症対策を促進。花粉発生源対策を強化。

3 雇用環境の充実で次世代の定住化を促進
企業立地施策の強化で雇用環境を充実し、若者の定住化を促進。地域の活力維持を図る。

プロフィール
- 1963（昭和38）年生まれ（51才）。
- 県立城山高校卒業。
- 明治大学大学院ガバナンス研究科修了。（公共政策）
- 城山町職員・城山町議を経て42歳にて城山町長就任。
- 合併後の相模原市議を経て現在、県議会議員1期。
- 自民党県議団政務調査会副会長を歴任。
- 現在、自民党神奈川県連副幹事長。

HP:www.daijiro21.com 八木大二郎 検索
facebook URL: facebook.com/daijiro.yagi

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前 後 時 分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	川崎市高津区
候補者氏名	小川 久仁子
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

あなたの声を政策に!

写真

（提出する写真は、たて6.0cm よこ4.5cmです。この枠には出力しないでください。）

県会

小川くにこ

自民党公認

高津区の皆様のご支援のおかげで、小川くにこは神奈川県議会の第108代副議長に就任し、縦横無尽に活動しております。本県では、女性副議長は24年ぶり、歴代3人目という名誉ある立場です。その立場ゆえに、出会う方々の数も、学ぶ事柄も、大変多くて、ズッシリと重い責任を感じながら職務を遂行して参りました。

また、副議長として議長代理公務を果たしながら、これまでと同様に政策提言や政策実現を展開し、県議会議員として、県税が、ムダなく、効率よく使われるよう監視する本来の職務も果たしてまいりました。

国の法や制度の狭間、ひずみで苦しむ方々がうまれないよう、きめ細やかに配慮するのが、地方議会の仕事です。子ども・子育て新支援制度など、27年度から担う県議会の新たな役割に、新たな気持ちで挑戦したいと決意しております。変わらぬご支援を賜りますよう心からお願い致します。

景気回復に全力
県内20万中小企業の9割を占める小規模企業の特色を活かした事業推進を支援し、安定経営に向けた施策を充実します。

安全・安心の向上
みんなの心を寄せ合い、温かな地域社会作りを目指す。その地域の絆が、地域防犯力を高め、災害時の地域対応力を高めます。

地域医療・介護の充実
看護師、医師など医療人材不足の解決、介護・医療連携の充実、医科・歯科・薬科連携を新たに推進し、健康寿命を伸ばす。

教育の充実
私学助成金、私立高校への学費補助金の拡充など、私学教育の充実を図り、公教育の切磋琢磨を促し、教育全体のレベルアップを図る。

プロフィール
●高津区久本在住。家族は夫小川栄一（元県議会議員）と、母。
●都立小石川高校卒。早稲田大学第1文学部英米文学科卒。
川崎稲門会常任幹事。
●元YMCA横浜予備校英語科講師。●NPO法人理事。（在宅介護）
●平成23年4月 県会議員に4期目の当選 ●現神奈川県議会副議長

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前 後 時 分	※	※

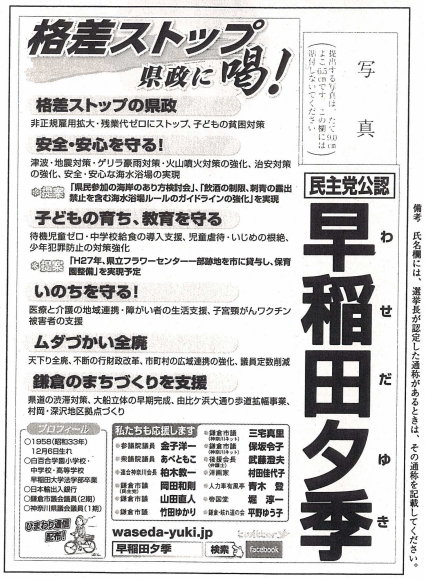
（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	鎌倉市選挙区
候補者氏名	早稲田夕季
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]



備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/後　時　分	※	※

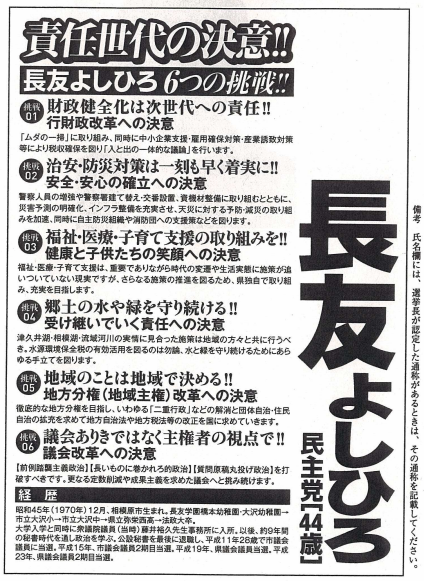
(※印欄は記入しないでください。)

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	相模原市 緑区
候補者氏名	長友克洋
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]



備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/後　時　分	※	※

(※印欄は記入しないでください。)

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	小田原市
候補者氏名	小澤良明
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

県政へ新人、疾走(ハシ)る！

41歳 責任世代の挑戦。

写真

（提出する写真は、たて90cm、よこ65cmです。この欄には貼付しないでください。）

無所属

おざわ良央（よしなか）

「かながわ新都心・小田原」への飛躍を目指します

鉄道や高速道路など交通の利便性を基盤に、自然や文化に恵まれ、豊かな人材を活かしたまちづくりを進めて、**東高西低の県政バランスを改革**します。

次の世代のため、原発から再生可能エネルギーへの転換を

多発する自然災害への防災・減災政策を具体化し、お年寄りや女性や子どもたちが安心して住み続けられる、**セーフティタウンを早期に実現**します。

おざわ良央プロフィール

1973年、小澤良明（当時小田原市議）の長男として荻窪で生まれる。芦子小、白山中卒業。少年期から家業の建設業と機械ステンレス加工業の会社に出入りし、エンジニアの魂とものづくりの難しさや喜びを得て、東海大付属相模高、東海大工学部動力機械工学科を卒業。経営の最前線で、人間力や夢を形にするパワーを磨くために日々汗を流す。妻、長女、次女の4人家族。

おざわ良央・夢ビジョン ▶ ozawayoshinaka.com

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	鎌倉市選挙区
候補者氏名	中村省司
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

地方創生は日本の創生

写真

（提出する写真は、たて90cm、よこ65cmです。この欄には貼付しないでください。）

信頼される政治をめざす

国は元気な日本を取り戻すため、市町・県と連携し地方活性化に具体的に取り組む予算を編成しました。

連動した本県の新年度予算は、2月補正の約70億円を加えると3兆3千億円（特別会計を含む）を超える額に上ります。

地域で解決できることは県と市町、議会が力を合わせて実行する。市民のための政治実現に全力で取り組みます。

中村省司（なかむらしょうじ）

自民党公認

さらに、住んで良かった訪れて良かった鎌倉を！

1. 地方分権と行政改革を推進
2. 鎌倉の美しい「緑」と「海」を次世代につなぐ
3. 福祉の充実、思いやりのある社会を築く
4. 地域の特色を活かした産業の育成
5. 明るい未来を創る教育・子育て支援
6. 災害に強い「まちづくり」を実現
7. 都市基盤整備、交通渋滞の解消

豊富な経験と行動は抜群！　さらにご支援の輪をお願いします。

衆議院議員 内閣官房長官 **すが義偉**　　中村省司選挙後援会長 弁護士 **村田恒夫**

〈プロフィール〉

昭和20年3月5日生（70才）
●清泉小・日大中・県立秦野高校・早大商卒●東洋経済新報社（記者）●鎌倉市議（1期）県議（8期）●県監査委員・県自然環境保全審議会長●党県連政調会長●第99代県議会議長
★現在／党県連副会長・県議会湘南なぎさ議員連盟会長・市社会福祉協議会評議員・市体育協会顧問・県私立学校審議会長

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	三浦市選挙区
候補者氏名	石川 巧
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	[redacted]

神奈川県議会の見える化を目指す！
すべては三浦のために!!

県議会から地方創生

「三浦市はいまのままで良いのか？」それとも、「三浦市を前進させるのか？」未来を選択する時が来ています。

私は、神奈川県政に新しい風を吹かせて一歩でも前に三浦市を進めてまいります。若さと行動力、責任感、スピード感を武器に、真の「三浦のためになる県政のパイプ役」を目指します。「このまちに生まれて本当に良かった、住んで良かったと思ってもらえる三浦市をともに創り出していきましょう！

県議会の見える化
地域経済の活性化
健康寿命日本一かながわへ
防災力の向上
交通力の向上
6次経済・地方創生の推進
一人でも多くのかながわ三浦ファンを
地域の教育力向上

石川たくみ

42歳 無所属

三浦市海外町生まれ（42歳）
早稲田大学教育学部卒業
三浦ＪＣ第50代理事長
大樹総研㈱研究員
初声町在住

http://ishikawatakumi.com/

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前/後 時 分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通１ 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	小田原市
候補者氏名	守屋てるひこ
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

動き始めた 県西地域活性化 プロジェクト

～人口減少社会・超高齢化社会への挑戦～

県西地域活性化プロジェクトの推進
未病いやしの里センター整備、未病産業の創出。魅力ある商店街づくり、観光振興による地域経済の活性化を進めます

誰もが輝く社会の実現、地域包括ケアの推進
子ども子育て支援制度の円滑実施、女性の社会進出及び障害者雇用の環境整備、医療介護人材の確保育成を進めます

農林水産業の振興、良好な自然環境の維持保全
鳥獣被害、耕作放棄地対策、里地里山保全、森林保全再生、水産振興、持続可能な水循環の構築を進めます

安全安心なまちづくり、社会インフラの整備
砂防工事、酒匂川土砂管理、穴部国府津線、城山多古線、広域農道、小田原漁港、諏訪の公園などの整備を進めます

次世代を担う人材育成、地域伝統文化の継承
国際化に対応したグローバル人材の育成、学力向上、スポーツ環境の整備、伝統民族芸能の保存継承を進めます

豊富な行政経験で県政課題を解決します！

プロフィール
昭和41年11月9日　小田原市生まれ
芦子小学校・白山中学校・小田原高校
東京電機大学建築学科卒業
東京大学大学院都市工学専攻修了
元県職員　平成23年議会議員初当選
自民党神奈川県連青年総局次長

写真

提出する写真は、よこ6cm×たて4cmの貼付しないでください

自民党公認

守屋（もりや）てるひこ

48歳

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前/後 時 分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通１ 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	厚木市選挙区
候補者氏名	塩江 則之
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

地方創生！改革力加速！
安心・安全な社会を目指して

いのち・子育て・医療・福祉・景気・雇用対策に全力投球します！

神奈川県議会議員

ほりえ則之（のりゆき）

自民党公認

❶東日本大震災の教訓を生かし災害に強い神奈川、在宅医療の推進と未病対策など健康寿命日本一の神奈川に取り組むと共に、重粒子線がん治療の患者負担の軽減、神奈川リハビリテーションセンターの早期完成と脳血管センターの充実に取り組みます。

❷仕事と子育ての両立を支援する保育の充実と待機児童ゼロ対策、不登校・いじめ・暴力、心の教育や国際化に対応した教育、子どものいのちを守り、不登校・いじめ・暴力、心の教育や国際化に対応した教育、子どものいのちを守り、入居待ちの解消、在宅介護と一人暮らしのお年寄りの支援に取り組みます。

❸さがみ縦貫道の全線開通により、臨海部のイノベーション特区、さがみロボット産業特区、国際観光特区を推進して、企業誘致と安定した雇用の確保につとめ、中小企業や都市農業の支援、農畜産物の地産地消の推進、鮎などの水産資源や観光資源を活用した景気・雇用対策に取り組みます。

❹2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の野球・ソフトボール競技種目の復活、人材育成、新東名高速道路、事前キャンプの誘致に取り組むと共に、246バイパス、新東名高速道路、県道座間荻野線などの交通インフラ整備に取り組みます。

1943年　厚木市上古沢生まれ。県立中央農高卒
1979年　厚木市議会議員当選
1983年　神奈川県議会議員当選（現在7期）
2004年　神奈川県議会第98代副議長
2005年　監督官業受章

経歴

現在
県議会防衛議員連盟会長、県内水産漁業振興議員連盟会長、県央中高年齢者野球愛好会会長、県立中央農業高等学校校友会会長、県環境審議会委員、産業労働常任委員会委員、自民党神奈川県支部連合会副会長、自民党厚木市連合支部長

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	厚木市
候補者氏名	山口 貴裕
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	[redacted]

厚木に第二県庁を

みんなの神奈川"だから政策"

3つの環境づくりに力を注ぎます

- ▶働き、生活しやすい環境、だから神奈川
- ▶子どもを産みたい、育てたい環境、だから神奈川
- ▶老後は安心・安全、住み続けたい環境、だから神奈川

写真

提出する写真は、たて90cm×よこ65cmまでとこの枠には貼りしないでください。

固い決意とともに"私がやります"やりました!!

実現

- ▶厚木警察署の移転新築実現!（移転新築のため、厚木市内の県有施設の集約を提言し、移転新築が実現!［平成30年7月地上5階建て完成予定］）
- ▶神奈川リハビリテーション統合再整備に伴う新しい医療機器の導入実現!（予算委員会で知事と約束!）
- ▶災害時に瞬時に住民へ情報が流れる「Lアラートシステム導入」実現!
- ▶手話は言語であるとの認識に基づき「手話言語条例議員提案での条例制定」実現!
- ▶マニフェスト大賞「優秀ネット選挙・コミュニケーション戦略賞」受賞!

提言

- ▶2020年東京オリンピック・パラリンピックに伴い、さがみロボット産業特区として厚木市に「ロボットオリンピック」の誘致提言!
- ▶リニア中央新幹線橋本駅への厚木市からの新公共交通システム提言!
- ▶県総合防災センターの更なる整備充実提言!

山口 たかひろ

自民党公認 42歳

経歴

昭和48年(1973年)7月7日 厚木市生まれ 富士在住
帝京高等学校 日本大学法学部法律学科卒業
自由民主党なかがわ政治大学校 第7期生
民間企業を経て 前厚木市長 山口いわお 秘書

職歴

平成19年 厚木市議会議員 当選
平成23年 神奈川県議会議員 当選
平成25年 神奈川県議会 総務企画委員長 予算委員長
平成26年 自由民主党神奈川県議会議員団 政務調査会（政務調査）副会長
予算審議委員（議長直属）新設プロジェクトチーム

主な役職

愛甲（あゆみ）保育園 施設長
愛田保育園 理事

社会福祉法人 彩和会 評議員
神奈川県ドッジボール協会 副会長
厚木市ソフトボール協会 顧問
厚木市少年野球協会 副会長
厚木市健康マーメンを勧める会 副会長
一般社団法人 あつぎ商和会 副会長
神奈川県宅地建物取引業協会 顧問議員
神奈川県宅地建物取引業協会県央支部 顧問議員
神奈川県電工事業協同組合 顧問議員
公益社団法人 厚木青年会議所 第42代理事長
2011年度南毛利小学校 PTA会長
B-1グランプリin厚木実行委員会 副実施本部長

家族構成

父（農業）・母・妻・長男・長女・次男・弟・犬（秋田犬 リュウマル）

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	伊勢原市
候補者氏名	渡辺純之
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

もっと、伊勢原をいいまちに。

国、県との継続的な信頼関係の構築を

写真

（提出する写真は、たて9.0cm よこ6.5cmです。この欄には貼付しないでください。）

今日、新東名の開通などが目前に迫り、伊勢原が大きく変わる時を迎えています。こうした変化に対応するためには、国や県との連携が必要です。伊勢原のまちづくりがもっと確実に進み、活気あふれる街になるために、これからも全力を尽くしてまいります。

自民党

渡辺（わたなべ）のりゆき

「主な活動実績」と「取り組み」

1. 「大山・日向地域」が第4の観光の核づくりに認定されたことを受け、交付金を獲得。
2. 伊勢原駅周辺の商店街や大山を歩くなど、かながわ商店街観光ツアーを実施。
3. 県立射撃場が再開され、わかやま国体の開催やオリンピック強化施設にも認定。
4. 国道246号バイパスの事業化が決定。
5. ベルガーデン保育園前（H25年度）と新伊勢原協同病院入口（H26年度）に信号機を新設。
6. 「いせはら塔の山緑地公園」の整備を推進し、駐車場と管理棟が完成。
7. 下社から見晴台に向かう大山ハイキングコースを整備。
8. ゲリラ豪雨対策のため、広域的に河川整備を実施。
9. 県立伊勢原養護学校の送迎バス導入を実現。
10. 有害鳥獣対策として、平成26年度に前年度40%増の2億8,000万円の予算を獲得。

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/午後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	厚木市
候補者氏名	佐藤知一
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

医療・福祉・景気対策

さとう知一（ともかず）の6政策

写真

（提出する写真は、たて9.0cm よこ6.5cmです。この欄には貼付しないでください。）

政策1 教育・子育て環境の充実で神奈川の未来を育てます。

政策2 産業の活性化と雇用を増やし「働く県民を応援」します。

政策3 健康と命への不安をなくし「長寿の県」神奈川の実現をします。

政策4 財政再建を推進し「持続可能な神奈川県財政」の確立をします。

政策5 「県のリーダーシップ」による市町村の枠組みを越えた連携を推進します。

政策6 行財政改革と地方分権を推進し県民サービスの向上を図ります。

共に勝つ！ さとう ともかず WinWin(ウィンウィン)

さとう知一（ともかず）

45歳

【さとう知一 略歴】
厚木生まれ厚木育ち、45歳。
日大櫻丘高校・慶應義塾大学・早稲田大学大学院・修了。修士論文テーマは「厚木の産業と農業政策」。大学と大学院の学費は全て、慶應義塾奨学金は小3つの奨学金により、自力調達し卒業。
【神奈川県議会役職】
民主党・かながわクラブ県議団 副団長
総務政策委員会委員長

【その他役職】
慶應義塾大学 SFC研究所 上席所員（訪問）
早稲田大学 大隈塾フェロー
慶應義塾全国議員連盟 副代表（全国副代表）
（公社）可燃協会県点支部顧問
神奈川県社会福祉審議会・民生委員審査専門部員
厚木市消防団員 ノ 厚木青年会議所シニアクラブ
野菜ソムリエ
【献血歴】
現在155回（16歳から継続中）

私たちも応援します

神奈川県知事 黒岩祐治　衆議院議員 後藤祐一

連合神奈川・厚木愛甲地域連合

民主党公認

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/午後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045(210)1111(代表)

神奈川県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	足柄上
候補者氏名	杉本とおる
連絡場所	[redacted]
連絡者氏名	ふりがな [redacted]

リフレッシュ足柄

写真

（提出する写真は、たて90mm よこ63mmです。この欄には貼りはらないでください。）

自民党

杉本（すぎもと）とおる

明日への架け橋を築く

私は足柄上郡の子どもたちが、夢をもち健やかに成長できる社会、人々がお互いを尊重し、思いやりの溢れる社会の実現に向けて行動しています。

今、『リフレッシュ足柄』の途上です。

地域発展のため、数々の課題に取り組んでまいります。

杉本とおるの８つの施策

1. 暮らしの安心・地域の安全への取り組み
2. 地域おこしの推進
3. 自然環境の整備
4. 子育て・福祉の環境づくり
5. 自立したまちづくり
6. 地域医療体制の更なる充実
7. 道路網の整備
8. 観光資源の体系化

県政を県西に!!

「新たな活力」を生み出す

あしがら新時代

http://www10.plala.or.jp/sugimoto-t/

備考　氏名欄には、選挙長が認定した通称があるときは、その通称を記載してください。

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成　年　月　日　午前/午後　時　分	※	※

（※印欄は記入しないでください。）

神奈川県選挙管理委員会
〒231-8588 横浜市中区日本大通１ 電話 045(210)1111(代表)